

発行：安全な生活を願う市民の集い (E-mail: chori_msm@ybb.ne.jp / Tel&Fax: 042-725-1898)

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2013/05/31 集計 + オンライン署名増加分 = **8,264,898** 人分になっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

マスメディアが伝えない福島原発の現状

—その①—

5月15日、たんぼ舎が、小出裕章さん(京都大学原子炉実験所助教)へのインタビュー(2月14日・人民新聞オンライン記事転送)を通して福島原発の現状を報告しました。それによれば、日本で最も信頼されている小出さんの豊富な経験と知識を以ってしても「1〜3号機でメルトダウンした核燃料がどうなっているのか、今だに誰にも全く判らない」というのです。理由は、強烈な放射能汚染のために建屋に人が入ることができないのでロボットを入れて写真撮影させていますが、戻って来られないロボットが後を絶たず、その上、猛烈な放射線と水蒸気で電子機器が次々に故障しセンサーによる情報も失われつつあるからとのこと。4号機はメルトダウンは免れましたが、ここには大量の使用済み燃料がプールに沈められています。その放射能総量は、広島原発の約1万発分。4号機の建屋は爆発で激しく破壊され、プールが埋め込まれている階の壁がほとんどないために、プールはいわば宙づり状態になっています。もし余震でプールが破壊されれば、これまでとは桁違いの放射能が出る危険があります。プールの中には、1535体の燃料棒が入っており、そのうち1331体が使用済み、204体が未使用です。未使用の燃料棒は、人の手で触っても大丈夫な放射能レベルですが、使用済み燃料となると、プールから引き出した瞬間に、周囲の人間がばたばたと死ぬほどの危険物です。この使用済み核燃料を取り出す作業も結局人間がするほかは無いのです。想像を絶するほど過酷な被曝労働です。(次号に続く)

(第6回) ふくしま避難者の集い in 早稲田

日時：6月9日(日) 13:30~17:00 / 場所：早稲田大学・早稲田キャンパス 22号201教室 (新宿区西早稲田)

申し込み不要・参加費無料：ご参加は福島県から首都圏に避難されている皆さま(「避難している方」「避難している方に関わりのある方」)に限らせていただきます。避難されている方同士の交流、語らいが最も大事であると考えております。

内容：★お茶やお菓子を食べながらご歓談★「ふんばろう東日本」支援プロジェクトの活動説明★弁護士による原発賠償説明会と無料相談会★土地・建物・家財等に関する賠償についての説明会★【福島被災保護動物リスト集】閲覧コーナー★臨床心理士による心理・生活相談★演劇鑑賞★ハンドメイド体験

お問い合わせ・連絡先：ふんばろう福島プロジェクト <http://fumbaro.org/fks-branch/> / Tel: 080-3502-1538 《担当：矢内(やない)》 / 主催：ふんばろう福島プロジェクト

これ以上被曝させない!!

「避難プロジェクト」立ち上げ集会

原発事故以来、福島の子供達は今も無防備なままに高線量を浴びて暮らしています。子供達を一刻も早く安全な場所に避難させる事は大人の責任です。このプロジェクトに、是非、ご参加・ご協力ください！ボランティアも求めています。

日時：6月9日(日) 開場 13:00
開始 13:30 場所：「ラクアス東新宿」

(2階) 会議室 (JR山手線「新大久保駅」から徒歩10分、地下鉄大江戸線「東新宿駅」B2出口より徒歩3分) / 問い合わせ：ふくしま集団疎開裁判の会 (Tel: 03-5412-0828・Fax: 03-5412-0829)

講演会：『大丈夫か、日本！』～憲法・原発・核のゆくえ：私たちは平和に生きたい～

日時：6月22日(土) 14:00~16:00 / 会場：文京区民センター2階 (文京区本郷4-15-14)

講師：海渡雄一(弁護士)さん 《安倍首相の目論見は、目先の景気対策で参院選を勝ち抜き、改憲と原子力推進・自衛のための核武装へと突き進むことです。海渡雄一さんは長年、全国の原発問題訴訟に関わり、平和憲法を護る立場でも闘っています。この危機的状況を一緒に考えましょう！》

入場料：一般500円、大学生200円、18歳未満無料 / 主催：日本キリスト教協議会(NCC)「平和・核問題委員会」 / 問い合わせ先：sf-naitou@nifty.com 内藤新吾 (Tel/Fax 047-362-4857)

ミニミニ小冊子「7月の参議院選挙を考えよう」(A5判・8ページ) ご利用下さい!

「Q&A方式」シリーズ①から④まで。集会等にご利用下さい。ご注文は《Tel・Fax: 042-725-1898》へどうぞ。(有志のキャンパで進めており冊子は無料です。多数冊の場合は送料のみご負担をお願いします)

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。